

第 1 回 新市の名称検討小委員会会議録

| | | | |
|-------|------------------------|--------|------------|
| 召集年月日 | 平成15年9月21日(日曜日)午後2時30分 | | |
| 召集の場所 | 築館町役場 2階講堂 | | |
| 出席者 | 氏名 | | 職名 |
| | 1番 | 長谷川 厚子 | 学識経験委員(築館) |
| | 2番 | 三浦 徹也 | "(若柳) |
| | 3番 | 佐藤 多恵子 | "(栗駒) |
| | 4番 | 海老田 慶子 | "(高清水) |
| | 5番 | 白鳥 文雄 | "(一迫) |
| | 6番 | 津藤 國男 | "(瀬峰) |
| | 7番 | 須藤 茂 | "(鶯沢) |
| | 8番 | 後藤 和廣 | "(金成) |
| | 10番 | 中條 彦登 | "(花山) |
| | | | |
| 欠席者 | 9番 | 白鳥一彦 | "(志波姫) |

第 1 回 新市の名称検討小委員会 会議録

- 1 日 時 平成 15 年 9 月 21 日 (日) 午後 2 時 30 分
- 2 場 所 築館町役場 2 階講堂
- 3 出席者 小委員会委員 9 名 (欠席者 白鳥一彦委員 (志波姫町))
 協議会長
 事務局 6 名 (鈴木局長・濁沼次長・千葉次長・鈴木班長・小野寺(世)班長・
 佐々木班員)
 計 16 名

| | |
|--------------|---|
| 千葉次長 協議会長 | 欠席連絡のあった 1 名を除き全員揃った旨を報告し、開会を宣言する。 今回は初会ということで会長が挨拶を申し上げるが、次回より委員長が会議を司るのでよろしく願います。本日は午後 1 時 30 分よりまちづくり検討委員会が開催された。また、19 日開催の合併協議会により 2 つの小委員会が発足した。初の小委員会開催となる。小委員会に諮らずに新市名称応募用紙を配布したことについては了解賜りたい。多数の応募が見込まれると思う。名称の選定作業は困難なものと考えているが、よろしく願いたい。 |
| 千葉次長 | 役員選出に入るが、暫時協議会長の進行でよいか。 (はいの声) |
| 協議会長 | 選出方法を諮る。 |
| 三浦委員 | 事務局案はないのか。 |
| 協議会長 | 事務局案を提示してよいか諮る。 (はいの声) |
| 協議会長 | 事務局に案を提示するよう指示。 |
| 濁沼次長 | 特に腹案ない旨を返答。 |
| 協議会長 | 再度選出方法を諮る。 |
| 長谷川委員 | 積極的に立候補するよう促す。 |
| 三浦委員 | 女性からの起用はいかがか。 |
| 中條委員 | 一迫町の白鳥委員を推薦する。 (委員より拍手) |
| 協議会長 | 花山村の中條委員より白鳥委員という発言があった。よろしいか。 (委員より拍手) |
| 協議会長 | 委員長に白鳥委員をお願いする。続いて副委員長の選出について諮る。 |
| 中條委員 | 女性に願いたい。 |

| | |
|---------------------|---|
| 協議会長 | (長谷川委員を推す声) 副委員長に長谷川厚子委員を選任したい。よろしいか。 |
| 協議会長 | (異議なしの声) 副委員長には長谷川厚子委員が選任された。正副委員長の決定により、座長の席を降ろさせていただく。 (会長退席する) |
| 白鳥委員(以下「委員長」とする。) | 新市名称決定は非常に重要な案件である。当地にふさわしい名称が決定するようよろしく願いたい。 |
| 長谷川委員(以下「副委員長」とする。) | 栗原にふさわしく、老若かかわらず親しめる名称を皆で考えたい。 |
| 千葉次長 | 案件に入るが、進行を委員長にお願いしたい。 |
| 委員長 | 一つ目の案件に入る。事務局の説明を願う。 |
| 濁沼次長 | 資料確認の後、資料1から資料6までの説明。続いて協議1の内容並びに協議事項について説明。 |
| 委員長 | 選定基準について各委員の意見等を請う。 |
| 三浦委員 | 募集要項について、県外からの募集についての周知方法はどのように行なうのか。 |
| 濁沼次長 | インターネットのホームページ、地方紙、地域住民から外部への伝達等。全国紙等は考えていない。 |
| 三浦委員 | 同一人の同一名称への応募についての確認方法は、 |
| 濁沼次長 | パソコン入力により機械的に処理される。 |
| 三浦委員 | 長すぎる名称についての限度はどれくらいか。 |
| 濁沼次長 | 基準は特にないが、高速道路の表記等考慮すると6文字程度か。繰り返すが、基準はない。 |
| 後藤委員 | 名付け親大賞の選定方法について、募集要項4条、5条についての質問。 |
| 濁沼次長 | 小委員会で選定した候補より大賞が選ばれる。小委員会で選定外としたものについては、協議会での選考対象とはならない。 |
| 津藤委員 | 選定時の留意事項についての質問。 |
| 濁沼次長 | 応募数の多少にかかわらず、各委員が候補とすべきでない判断すればそのとおりとする。 |
| 委員長 | 資料についても質問等ないか。 |
| 中條委員 | 小委員会で選定外となったものには連絡するのか。 |
| 濁沼次長 | 特に通知等は行わない。ただし、選定されたもの、抽選されたものについて |

| | |
|-------|--|
| | は、協議会だよりに掲載する等の周知を行う。なお、名称の理由については、大賞受賞者の理由がそのまま取り上げられるわけではなく、肉付け等を行いしっかりしたものにしなければならない。 |
| 後藤委員 | 応募者の理由と一体で選定するのではないのか。 |
| 濁沼次長 | 採用者の理由を否定するわけではなく、他者の理由でよい部分があればそれも含めて考慮していく。 |
| 委員長 | 協議会へは理由も提出するのか。 |
| 濁沼次長 | 小委員会で採択したものについては、1名称に500の理由があれば、それを提出する。 |
| 副委員長 | 漢数字は問題ないか。 |
| 濁沼次長 | 問題ない。 |
| 委員長 | 小委員会ででの選定数五点程度というのはどうか。 |
| 濁沼次長 | 当初は三点程度と考えたが、絞込みが難しいと判断した。 |
| 委員長 | それでは、五点程度とする。 |
| 後藤委員 | 小委員会で選定した五点以外は、協議会での選考対象としないと考えるとよいのか。 |
| 濁沼次長 | ここで取り上げた候補以外は、協議会で再検討されることはない。 |
| 海老田委員 | 地域の有名人等を特別委員として選考時に加えることはどうか。 |
| 副委員長 | そうなると難しくなる。 |
| 三浦委員 | 協議会委員メンバー中の学識経験委員で構成された会であるので、問題がある。 |
| 須藤委員 | 協議会で置くと決定すれば別だが。 |
| 委員長 | 協議会決議が終了しているので、新たなメンバー構成は再議決を必要とする。 |
| 濁沼次長 | 小委員会規定第5条を説明。 |
| 委員長 | 了承願う。 |
| 海老田委員 | 承知した。 |
| 後藤委員 | 賞品の地場産品とは何か。 |
| 濁沼次長 | 10町村の名産品等から選択したい。 |
| 委員長 | 選定基準については、この内容でよいか。 (はいの声) |
| 委員長 | スケジュールについて説明願う。 |
| 濁沼次長 | 協議2資料について説明 |
| 委員長 | このスケジュールで今後進むということではどうか。次回開催予定日はいつ頃か。 |
| 濁沼次長 | 11月25日から12月2日の間位としたい。小委員会としての開催は、次 |

| | |
|------|---|
| 委員長 | 回で終了すると思うが、協議時間がかさむものとする。 |
| 後藤委員 | このスケジュールで進むので、よろしくお願ひしたい。 |
| 委員長 | 次回の開催日を決定できないか。 |
| 津藤委員 | 11月27日と12月11日の間ではどうか。 |
| 委員長 | 12月4日に町村会会長会議があるので、その前までに決定が必要ではないのか。 |
| 濁沼次長 | そうすると、12月2日までには開催が必要となる。 |
| 副委員長 | 事務局としても、集計作業を急いで行うようにしたい。本日、日にちの決定は難しいと思う。 |
| 委員長 | 協議会時に話し合いたい。 |
| 委員長 | 頃合になったら協議ということによいか。 (はいの声) |
| 濁沼次長 | 土日と平日のどちらがよいか。 |
| 津藤委員 | 11、12月は土日は無理ではないか。 |
| 濁沼次長 | 今後は夕方の会議は無理と考える。 |
| 委員長 | 平日ということではどうか。 |
| 副委員長 | 1時半からがよい。 |
| 委員長 | 次期会合の件についてはこの辺によいか。 (はいの声) |
| 委員長 | その他に入る。 |
| 濁沼次長 | 今後の会議の持ち方について協議いただく予定だったが、只今協議いただいたので、特にない。 |
| 後藤委員 | 議会議員の定数及び任期等小委員会の開催予定日はいつか。 |
| 鈴木局長 | 遅くとも来週中には開催しなければと考えている。議会開催中であるので日程調整を要する。 |
| 濁沼次長 | 来週中だと議会委員の関係上、日中の会議は無理だと思う。夜間か土日になる。 |
| 津藤委員 | 28日の週ということか。 |
| 濁沼次長 | 日にちは決定できないが、委員の意向として土日か夜間かを決定願ひたい。 |
| 鈴木局長 | 28日は一迫町の議会議員の選挙日ということで、忙しい方もおられる気がする。 |
| 委員一同 | (日程について話し合い) |
| 鈴木局長 | 協議会委員の新たな議長、議員選任として入ってくる場合もあるかもしれない。 |
| 津藤委員 | そうすると、違うメンバーが入ってくることもあるのか。 |
| 鈴木局長 | 可能性もあるのではないか。 |

| | |
|------|--|
| 津藤委員 | 小委員会として先日会長が指名したので、小委員会としてはそのまま構わないのではないか。 |
| 濁沼次長 | 協議会の中で、議会の場合は議会議員という肩書である。議会議員でなくなれば協議会委員ではなくなる。 |
| 津藤委員 | そうすると10月9日以降しか協議が出来なくなる。任期は。 |
| 委員長 | 30日までです。選挙期間中でも参加してもらえばいいのだが。 |
| 後藤委員 | 10月に入ってからのほうがいいのでは。 |
| 委員長 | 一迫町議会選挙の件で日程が定まらないようだが、10月初めという線が強い。この辺で開催するしかない。同じメンバーで違う委員会に関わるわけだが、それは改めて協議したい。 |
| 千葉次長 | 閉会にあたり、副委員長に挨拶願う。 |
| 副委員長 | 閉会の挨拶 |
| | 会議終了時刻 午後4時17分 |

会議に提出した資料

- 1 第1回「新市の名称検討小委員会」会議 会議次第
- 2 「新市の名称検討小委員会」
- 3 「新市」名称候補の選定基準 - 協議1 -
- 4 「新市」名称選定方法の流れ - 協議2 -
- 5 栗原地域合併協議会小委員会規定 - 資料1 -
- 6 新市の名称募集要項 - 資料2 -
- 7 新市の名称について - 資料3 -
- 8 「新市」名称選定にあたっての留意事項 - 資料4 -
- 9 新市の名称に関する法令 - 資料5 -
- 10 「新市」名称の取扱いに関する総務省の見解 - 資料6 -
- 11 他地域での新市名称公募結果